

令和7年度

# 在宅リハビリテーション 従事者研修会

通所リハ編



在宅リハビリテーションにおいては、高齢であっても、認知機能の低下があっても、障がいがあっても、病気療養をしていても、心身機能の回復だけでなく、その人の持っている強みを活かして役割や社会参加活動につなげる暮らし作りが求められています。

本研修会では、通所リハにおける運営の基礎から、実務の具体的な進め方、これからの療法士の役割に関してトータルに学びたいと思います。

日時

オンデマンド  
配信

2025.11.20(木)~12.14(日)

Zoom  
演習

2025.12.20(土) 8:45~16:00

対象

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・その他

受講料

日本理学療法士協会・日本作業療法士協会・日本言語聴覚士協会

会員 13,000円(税込) 非会員 18,500円(税込)

ポイント

日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本言語聴覚士協会の生涯学習ポイントが付与されます。

※日本理学療法士協会会員は、下記いずれかの履修を選択できます。

- ・登録理学療法士更新ポイント(カリキュラムコード7:地域リハビリテーション):10.5ポイント
- ・認定・専門理学療法士更新点数:10.5点

詳細はこちら



<https://ws.formzu.net/dist/S89438188/>

お申込み締切

12月6日(土)まで

## オンライン受講におけるご案内

- ✓ 必ずカメラ付きの端末をご利用ください。  
演習も含まれますので、PCに内蔵されていない場合はWEBカメラ・マイク付きイヤフォンをご準備ください。
- ✓ 有線LAN又は無線LAN(Wi-Fi)などの安定した通信環境でご受講ください。
- ✓ タブレットやスマートフォンは、バッテリーの消費が早いので、ご注意ください。
- ✓ 各協会のポイントはオンデマンド配信・Zoom演習の両方の修了者に付与されます。

主催

リハビリテーション専門職団体協議会

お問い合わせ

株式会社gene(事務局代行)

名古屋市東区葵1-26-12 IKKO 新栄ビル6階

Tel: 052-325-6611 Mail: jimukyokudaikou@gene-llc.jp

企画・運営

訪問リハビリテーション振興財団

令和7年度

# 在宅リハビリテーション従事者研修会

通所リハ編

11.20(木)~12.14(日)

オンデマンド配信

| 番号 | 内容 | 講義テーマ                                    | 学習ポイント                                         | 講師(コーディネーター)                                                 |
|----|----|------------------------------------------|------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 1  | 講義 | 通所リハ事業所の実践と運営のポイント<br>ー令和6年度介護報酬改定を踏まえてー | 令和6年度介護報酬改定を踏まえて、<br>通所リハ事業所の実践と<br>運営のポイントを学ぶ | 医療法人社団 輝生会<br>船橋市立リハビリテーション病院<br>回復期生活期支援部 部長<br>澤潟 昌樹 氏(OT) |
| 2  | 講義 | ケアマネジャーから見た<br>通所リハの運営の工夫                | 短時間型通所リハの運営と<br>地域の中での医療介護連携を学ぶ                | 医療法人はあとふる<br>介護サービスセンターはあとふる<br>藤本 健 氏(PT)                   |
| 3  | 講義 | 短時間型通所リハの運営と<br>地域の中での医療介護連携             | 短時間型通所リハの運営と<br>地域の中での医療介護連携を学ぶ                | 医療法人 相生会 竜操整形外科病院<br>リハビリテーション科科長<br>川口 直樹 氏(PT)             |
| 4  | 講義 | 通所リハにおける活動・参加につなげる<br>ストレングスアプローチ        | 活動・参加につなげる<br>ストレングスアプローチを学ぶ                   | 在宅りハビリ研究所 代表<br>吉良 健司 氏(PT)                                  |
| 5  | 講義 | 通所リハにおける<br>社会参加活動の組み立て方                 | 通所リハにおける<br>社会参加活動の組み立て方を学ぶ                    | 社会医療法人関愛会<br>リハビリテーション部 部長<br>川野 剛士 氏(PT)                    |

12.20(土) 8:45-16:00

Zoom演習

| 時間          |    | 講義テーマ                              | 学習ポイント                                                   | 講師(コーディネーター)                                                                 |
|-------------|----|------------------------------------|----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 8:45~9:00   |    | 開会式/オリエンテーション                      |                                                          | 訪問リハビリテーション振興財団<br>研修班                                                       |
| 9:00~10:00  | 演習 | 通所リハにおける課題整理                       | 通所リハにおける課題整理をする                                          | コーディネーター:<br>医療法人社団 輝生会<br>船橋市立リハビリテーション病院<br>回復期生活期支援部 部長<br>澤潟 昌樹 氏(OT)    |
| 10:10~11:30 | 演習 | 通所リハでの<br>多職種チームケアの在り方             | 通所リハでの<br>多職種チームケアの在り方を学ぶ                                | 東北医療福祉事業協同組合<br>仙台事務所 介護事業推進室<br>室長(医療法人仁泉会 本部事務局)<br>大内 義隆 氏(OT)            |
| 11:30~12:30 |    | 昼食                                 |                                                          |                                                                              |
| 12:30~13:30 | 講義 | リハビリテーション<br>実施計画書の立て方             | リハビリテーションマネジメントの<br>流れの中での、<br>リハビリテーション実施計画書の<br>立て方を学ぶ | 医療法人社団保健会<br>東京湾岸リハビリテーション病院<br>在宅リハビリテーション科 主任<br>佐々木 海人 氏(OT)              |
| 13:40~14:40 | 演習 | 通所リハにおける<br>今後の事業運営の在り方と<br>療法士の役割 | 通所リハにおける<br>今後の事業運営と<br>療法士の役割をグループで議論する                 | コーディネーター:<br>医療法人社団保健会<br>東京湾岸リハビリテーション病院<br>在宅リハビリテーション科 主任<br>佐々木 海人 氏(OT) |
| 14:50~15:50 | 演習 |                                    |                                                          |                                                                              |
| 15:50~16:00 |    | 閉会式                                |                                                          | 訪問リハビリテーション振興財団<br>研修班                                                       |